



健康・生活

健康な心と体を育むお手伝いをします。意思表示が困難である子どもたちの発達過程、特性を配慮し、小さなサインから心身の異変に気づけるよう支援をします。食事・睡眠・排せつ・着替えなど、基本的な生活リズムを身につけ、安全な生活を子ども自身で送れるよう練習を重ねます。

運動・感覚

正しい姿勢の保ち方を身につけ、運動機能・筋肉の向上を図ります。公園など遊具遊びの提供、バランスボールやサーキットトレーニング、鬼ごっこ遊びなどを通し筋力や手の感覚を鍛えます。また、感覚過敏・鈍麻のある子にも合わせ、過ごしやすい環境調整を行いながら支援します。

放課後等デイサービスの のびるばふあむ 5領域のつながり

認知・行動

視覚・聴覚・触覚などの感覚を使い認知機能を発達させます。

粘土やスライム、ハンドベル、時計などで学ぶ概念、畑の土や育てた野菜、収穫、品種、大きさ、色、形や重さ、成長の違いなどを一緒に考えます。

また虫や生き物の飼育を通し、自然や生命の尊さ、儚さについてなど様々な角度から一緒に体験し学びます。

言語・

コミュニケーション

言葉や様々なコミュニケーションを学び、文字や記号、ジェスチャーや絵カードなどを使い、相手の話を理解して自分の気持ちを言葉にできるよう経験を重ねます。

インタビューごっこや終わりの会で一日の感想を皆の前で発表する、言語を表出する機会作りをします。

人間性・社会性

集団活動への参加や、余暇の遊び中で信頼関係の築き方を学びます。不適切な行動には注目せず、適切な行動を促す支援をします。子どもたちの様子を伺いながら協調性や思いやりを育むお手伝いをします。また、公共施設、市内巡り、買い物支援、介護施設への訪問など、人との関りや活動を通して、人間関係・社会性を身につけ、自立に向けた練習を実践的に学びます。

